



## “実りの秋”に向けての朗報となるか…。 「宣言」「措置」等の全面解除を受け、学校の行動基準は「レベル1相当」へ！

先月末まで、岡山県に発出されていた「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が解除されました。それに伴い、10月1日より倉敷市の公立学校における学校の行動基準も「レベル1相当」の扱いとなり、校外での実地研修や体験学習も可能となり、保護者の皆様をはじめとする来訪者の受入れも可能となりました。（十分な感染防止措置を講じた上で、というのが原則です。）また、児童の学習環境についても、適切な間隔をおいた状態や適当な長さの時間設定であれば、ノーマルに近い形での学習活動が行えるようになりました。何より、先日お配りした文書にありましたように、本人以外のご家族の体調には大きく影響されずに登校できるようになったことが、学校として教育活動を進める上では大変ありがたいこととして受け止めております。



感染者数が抑制された状況がいつまで続くのかは分かりませんが、感染の波が少しでも低いうちに、これまでできなかった行事や当初から予定していた学習活動を実施できればと思っています。たちまち今週水曜日(6日)には「6年生の日帰り修学旅行」、13日(水)には「4年生の日帰り山の学習」、25日(月)には「低・中・高学年別の運動会」、29日(金)には「1・2年生の遠足」を予定しております。感染症対策だけでなく、天候も合わせて何とか無事に終えることができ、児童にとっての『かけがえのない時間』になりますことを心より願っております。

## 9月の「宣言中」「措置中」にも、 『できること』を爾々と進めてきました！



登校後のAコース  
散歩。(木曜日)  
荷物の整頓も整列  
もすべてOK!



いつもと変わった授業  
風景-自力解決と  
意見交流の場面



「掃除週間」では  
所をもくもくとき  
れいにします!



図工作品(4年  
液体粘土を使った  
工作)(2年・不  
思議な生き物)



## 秋のリバウンド防止期間 (10月1日~10月31日)

10月より、「まん延防止等重点措置」は解除されましたが、同日より岡山県全域を対象とした、『秋のリバウンド防止期間』が発出されています。

県内の新規感染確認者数や療養者数・重症者数等の数値は低い傾向が続いていますが、報道等による感染症専門家や医療関係者等からの情報では、気温が下がる冬場に向けて“第六波”の到来は避けて通れないのではないかと印象を受けます。

学校では、行動基準「レベル1相当」に従って、適切な感染症対策を講じながら徐々に教育活動を再開していくつもりです。しかし、いつ再び感染拡大の状況に転ずるかは分かりません。今後とも、「朝の検温等、体調管理の徹底」や「3密を避けた環境づくり」「手指の消毒の励行」「原則・マスク着用」等については、今までと同様に厳守していきたいと考えております。

巷では、ウィズコロナにおける“感染拡大防止と社会経済活動の両立”が叫ばれておりますが、学校でも“感染拡大防止と教育活動の両立”をめざして取り組んで参りたいと思います。保護者の皆様には、今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

今年も、Aコース内にたくさんのどんぐりが見られる季節になりました。学級園のイモ(2年)やゴボウ(3年)も、収穫の時を待つのみになっています。今年は夏休みの延長があったせいか、2学期になってから“秋本番”までの期間が短いように感じています。(とは言え、日中の最高気温は、まだ30℃に迫るような日もありますが…)

これから先は、週を追うごとに更に秋らしさが増してくるのではないかと思います。朝夕の冷え込みなどで体調を崩すことのないよう、これまでと同様にお子様の健康管理には十分に気をつけるようにしてください。よろしくお願い致します。

